

消防ポンプ自動車について

① 事業概要

第6分団に配備中の消防ポンプ自動車は、初度登録が平成8年2月で22年が経過しています。また、第7分団に配備中の消防ポンプ自動車も登録後23年が経過しております。そのため車両の老朽化等から各種災害現場において消防車両としての十分な性能及び安全性の確保について危惧される状況にあります。

以上のことから消防ポンプ自動車2台を購入するものです。配備予定は、第6分団（稲田地区）、第7分団（片庭・大郷戸地区）への配備を予定しています。

② 予算額

35,798,000円

③ 入札

5月中旬を予定

④ 車両仕様

シャーシ：ダブルキャブオーバー型3t級以上消防専用

エンジン種別：ディーゼルエンジン

完成車の主要寸法：全長5,800 mm以下

：全幅2,000 mm以下

：全高2,600 mm以下

：車両総重量5,000 kg以下

：ホイールベース2,800mm以上

制動・駆動方式：ABS付き二輪駆動パワーステアリング

その他操作員の安全を確保するための主な仕様

ポンプ圧上限設定機能（設定圧力よりポンプ圧が上がらない機能）

放水口の流量によって表示色が変わり、一目で現在の流量を把握できる。

放水圧力が、ホース耐圧以上になると警報及び警報灯にて警告され、エンジン回転数を制御する。

⑤ 納入期日

平成30年11月の予定



※参考として29年度納車車両を掲載しています